

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 2月1日号 全国酪農協会
第32回繁殖改善で経営向上「牛群検定活用しよう」渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
分娩前後の糖不足に留意 削瘦しては種もつかない
- 2 デーリイマン 2月号 デーリイマン社
牛群検定の読み方(その17)
分娩時月齢から生産コストを考える
- 3 LIAJニュース1月号 (一社)家畜改良事業団
①新しい牛群検定成績表について(その88) 検定成績表見方 検索
ケーススタディ体細胞数2
②牛群検定ビッグデータ(その31)
生年別305日乳量について

おめでとうございます
令和5年度乳用牛群検定における優秀検定員の表彰

乳用牛群検定の優秀検定員の表彰式が、2月14日に東京都、26日に福岡市、28日に札幌市で、それぞれ行われました。

これは乳用牛群検定全国協議会が平成元年度から毎年行っているもので、長年にわたり牛群検定の第一線で普及促進に携わり、貢献された検定員の方を各都道府県の推薦により表彰しています。本年度の受賞者は表の24名の方々です。受賞者のみなさまに心よりお祝い申し上げ、あわせて今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



記念品として右図のロゴ入りTシャツやツナギ等を贈呈させて頂きました

令和5年度 優秀検定員受賞者名簿

計24名

ブロック	候補者氏名	都道府県 又は 地 区	所属	ブロック	候補者氏名	都道府県 又は 地 区	所属
北海道	金子 政和	空知	いわみざわ農協乳牛検定組合	東北	八幡 櫻	岩手県	葛巻町牛群改良検定組合
	廣島 航太	日高	浦河町乳牛検定組合		佐野 洸太	宮城県	県北乳用牛群改良組合
	藤内 誠	十勝	士幌町乳牛検定組合	関東	佐藤 正彦	栃木県	栃木県牛群検定組合
	亀山 大輔	十勝	芽室町乳牛検定組合		人見 正春	栃木県	黒磯牛群検定組合
	鳴川 昌侑	釧路	標茶町乳牛検定組合		萩原 紳太郎	群馬県	赤城酪連乳牛能力検定組合
	小椋 守	釧路	浜中町乳牛検定組合	近畿	小島 秀和	滋賀県	レーク滋賀農業協同組合
	及川 清志	根室	道東あさひ農業協同組合	中国	林 浩一	鳥取県	鳥取県酪農ヘルパー事業組合
	久保 祐一	根室	中春別乳牛検定組合		仲岡 修司	広島県	広島県酪農業協同組合
	大久保 陽一	網走	訓子府町乳牛検定組合		龍山 義司	愛媛県	東宇和農業協同組合
	三浦 京子	網走	北オホーツク農業協同組合	九州沖縄	古川 由彦	長崎県	長崎県中央乳用牛群改良検定組合
	会津 秀彦	宗谷	東宗谷農業協同組合		井元 隆太郎	大分県	大分県酪農業協同組合
					川畑 泰宏	宮崎県	宮崎県乳用牛群検定組合
					古川 里枝	鹿児島県	鹿児島県乳用牛群検定組合(大隅地区)

牛群検定！点検シート（その69 乳量計の利用）

乳量計を正しく使用していますか？乳量計は、牛群検定にとって最も大切な器具です。正しく扱って、正確な検定成績を活用してください。

農家コード _____ 氏名 _____

①乳量計が汚れていませんか？（下図1）

→Yes:改善 No:良 Yes:ほこりまみれの乳量計は、内部も汚れています。内部がチーズ状に汚れていれば、正しい乳量を測れません。乳房炎の原因にもなります。

②個体の月々の乳量変化が、乱高下していませんか？（下図2）

→Yes:改善 No:良 Yes:月々の乳量は分娩後60日ごろをピークに徐々に低下します。乱高下することはありません。

③個体の月々の乳成分値変化が、乱高下していませんか？（下図3）

→Yes:改善 No:良 Yes:乳成分値とりわけ蛋白質率の値は月々で極端に変化することはありません。また、乳脂率は十分に攪拌しなければ正しい値を得られません。



図1 ほこりにまみれた乳量計とチーズ状の内部の汚れ

牛 コード	分 娩				搾乳 又は 乾日 ※2	乳 量 (kg)					
	年 月 日	産次	※1 産子 性別 (歳 - 月)	難 易		今 月			標 準 乳 量	前 月	前々月
						1回 夜	2回 朝	合計			
0262	190808	1	♀	2	162	13.2	11.0	24.2	28.4	23.8	24.4
0246	190630	2	♀	2	201	11.4	10.2	▽21.6	24.8	25.2	▽23.2
0247	190614	2	死産	2	217	11.0	15.0	26.0	30.8	24.0	23.4
0261	190606	4	死産	2	225	10.6	9.0	19.6	25.0	21.6	22.0
0238	190605	1	♀	2	226	12.6	10.0	22.6	28.4	25.0	25.4
0219	190603	1	♂	2	228	9.8	7.0	▼16.8	21.2	29.8	20.0
0260	190525	2	♀	2	237	12.0	11.4	▽23.4	29.4	27.2	▽24.0
0259	190506	2	♂	2	256	10.4	8.0	▽18.4	25.2	20.6	▽16.8
0237	190427	1	♀	2	265	9.8	6.6	▼16.4	22.5	21.4	20.2
0233	190415	2	♀	2	277	13.2	11.8	25.0	34.2	25.0	23.6

乳 脂 率 (%)			蛋白質率 (%)	
前月	今月		今月	前月
	3.5		3.0	
4.44	4.99	3.73	3.33	
7.30	5.92	3.99	3.36	
3.88	4.00	3.54	3.14	
4.64	5.51	3.57	3.34	
5.80	5.84	4.22	3.87	
※3.14	3.64	3.29	2.91	
3.80	4.25	3.67	3.49	
3.90	3.99	3.55	3.44	
3.96	3.86	3.28	2.96	

図2 前々月→前月→今月と乳量が乱高下しています。矢印以外にも、複数あります。

図3 極端に変化する乳成分値。

乳成分サンプル採取の前に十分な攪拌を

乳脂肪は油分なので、「アッ」という間に浮き上がります。

乳量

20kg以下 → 20kg以上

攪拌

10秒以上 → 15秒以上

(乳量と同じだけの秒数が理想)